

中里地域の水路を学ぶ 水と大地の探検隊

中里地域の小学校5年生らが「水と大地の探検隊」として十三湖土地改良区や西北地域県民局などの説明を受けながら、田んぼの水管理や生態系観察を行いました。

田んぼの管理では、芦野頭首工や若宮ポンプ場を見学し、岩木川からの水をひく仕組みや水位の調整などを学びました。また、森林技術・支援センター職員が森林の役割について説明し、自然の大切さを伝えました。最後に水路にいる生き物とふれあい、大きな鯉を持ち上げたりして楽しみました。

【スポットライト】
活ハマまつり
敬老会
猿賀祭例大祭など

【まちな話】
戦没者追悼式
通学合宿
メロン収穫体験など

【お知らせ】
なかどまり町民文化祭
第3弾プレミアム商品券
道徳公開授業のお知らせ